

# 海洋教育に係る取組み

## ● 本市の特色

- 本市は、古くから海との繋がりが深い。
- 海に関わる歴史や文化・産業が根付く。

## ● 国の動向

- 海洋基本法（H19施行）において、国は、**学校教育及び社会教育における海洋教育の推進等**のために必要な措置を講ずることが規定されている。
- 第3期海洋基本計画（H30策定）の「海洋の主要施策の基本的な方針」として、**海洋人材の育成**と国民の理解の増進が挙げられている。

## ● 本市の特色を活かした地域教材

- ・ **アクアマリンふくしま**（見学体験学習） ・ 県水産試験場
- ・ **いわき海浜自然の家**（磯遊びイベントの復活）
- ・ 小名浜港湾事務所 マリンブリッジ
- ・ 福島洋上風力発電 ・ 水産加工施設（常磐もの）
- ・ 海に関わる防災施設
- ・ 海、海岸線、海岸沿いの風土、生活、海の生物  
（【海に親しむ活動】砂の芸術祭、**海岸清掃等ボランティア**、**生活科・理科を通した海洋生物の観察活動**、写生会など）
- ・ **島サミット、水族館会議**(H30.11月、マイクロプラスチックによる海洋汚染を食い止めるための活動を推し進めるなどとする宣言を採択) など

## いかに活用！！

## ● ポイント

- 震災により被災した児童・生徒の心情への配慮、沿岸部の復旧状況等の見極め等、**各校において海洋に関わる特色ある教育活動を展開できる状況にあるか**を適切に判断。
- 学校と地域の連携・協同の推進の観点から、**本市が誇る海洋に関する地域教材を活用した取組みが進められるよう**、地域や関係機関とともに、各学校の特色を活かした学習の推進。

## ● イベント、生涯学習等（例）

取組み	主催	内容
おなほま海遊祭	いわき花火大会実行委員会	ボートの体験乗船、巡視船の公開、港に関するパネル展示等、防災教室の開催
小名浜みなと学	小名浜支所	港や船、漁業、文化等についての講座
出前講座	国や県、市	港の役割や海運、水産業等のメニュー

